

令和4年度 理科《第2学年》年間指導計画		担当（ 黒澤直兄 ）
理科 教科の目標	自然の事物・現象に進んでかわかり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。	

理科 第2学年の目標
（１）化学変化を原子や分子のモデルと関連付け、物質の成り立ち及び化学変化、化学変化と物質の質量のことを理解し、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、それらについて関係を見いだして表現する。化学変化と原子・分子に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養い、化学変化へ対する興味関心を高める。
（２）生物の体のつくりと働きとの関係に着目し、生物と細胞、植物や動物の体のつくりと働きのことを理解し、観察、実験などに関する技能を身に付ける。見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、規則性や関係性を見いだして表現する。それらに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、養い生物への興味関心を高めるとともに、生命を尊重し自然環境を保全する気持ちを養う。
（３）電気に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら、電流、電流と磁界を理解し、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。電気に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し規則性や関係性を見いだして表現する。電気の利用に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養い、電流へ対する興味関心を高める。
（４）身近な気象の観察、実験などを通して、気象要素と天気の変化との関係に着目し、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。気象の変化について、観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、気象現象についての規則性や関係性を見いだして表現する。気象とその変化に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養い、気象へ対する興味関心を高める。また、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

※【知】は「自然の事物現象についての知識・技能」、【思】は「科学的な思考・判断・表現」、【態】は「自然の事物現象へ進んで関わり探求しようとする態度」

月	単元名	学習内容	評価規準		評価資料
4	単元1 化学変化と原子・分子	・物質の成り立ち ・いろいろな化学変化 ・化学変化と熱の出入り ・化学変化と物質の質量 理科出前授業「物質同士の化学変化」6月7日	【知】	◆化学変化と原子、分子及び化学変化の利用についての基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 ◆必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	【知】A、B、C、D、E、F
5			【思】	◆化学変化と原子、分子及び利用について日常生活に結び付け、それら事象の基本的な原理を理解し、科学的に考察し問題を解決することができている。 ◆自らの考えを導き出し、創意あるレポートや発表として表現することができている。	【思】A、B、C、D、E
6			【態】	◆化学変化と原子、分子について日常生活に結び付け、意欲的に科学実験を行おうとしている。 ◆化学変化と原子、分子について日常生活に結び付け、科学的に考察しようとしている。	【態】A、B、C、D、E、F
7	単元2 生物の体のつくりとはたらき	・生物を作る細胞 ・植物の体のつくりと働き ・動物の体のつくりと働き	【知】	◆生物内の構造や働きについて科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 ◆生物の構造や生命現象について基本的な概念を身に付け理解している。	【知】A、B、C、D、E、F
8			【思】	◆細胞活動や体の働き、構造について問題を見いだし観察、実験を行い、規則性を見いだして表現し、科学的に探究している。 ◆自らの考えを導き出し、創意あるレポートや発表として表現することができる。	【思】A、B、C、D、E
9			【態】	◆細胞の作りや働き、体のつくりと働きなどについて科学的な事象に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもち、科学的に探究しようとしている。 ◆自身や他生物の体内の事物・現象に関心をもち、意欲的、科学的に観察・実験を行ったり、それらの事象を日常生活と関連づけて考察したりしようとするとともに、自然環境を保全し生命を尊重しようとしている。	【態】A、B、C、D、E、F
10	単元3 電流とその利用	・電流と回路 ・電流と磁界 ・電流の正体	【知】	◆電気に関する性質や事象、電気の利用などについての科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 ◆電気や電流に関する事物・事象に着目し、基本的な概念を身に付け理解している。	【知】A、B、C、D、E、F
11			【思】	◆電流について、問題を見いだし観察、実験などを行い、電流や電圧などの電気に関する規則性や関係性を見いだして表現し科学的に探究している。 ◆自らの考えを導き出し、創意あるレポートや発表として表現することができる。	【思】A、B、C、D、E
12			【態】	◆電流や電圧などの電気に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもち、科学的に探究しようとしている。 ◆身の回りの電気に関する事象・現象に関心をもち、意欲的、科学的に観察・実験を行い、日常生活に関連付け考察したりしようとしている。	【態】A、B、C、D、E、F
1	単元4 気象の仕組みと天気の変化	・気象観測 ・気圧と風 ・天気の変化 ・日本の気象	【知】	◆気象情報について身近な現象と関連付けながら、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 ◆気象情報や天候の変化をもたらす現象についての基本的な概念を理解し、身に付けている。	【知】A、B、C、D、E、F
2			【思】	◆気象について、問題を見いだし観察、実験などを行い、気象情報や気圧の変化と日本の天候などの関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 ◆自らの考えを導き出し、創意あるレポートや発表として表現することができる。	【思】A、B、C、D、E
3			【態】	◆気象や天気の変化に関する現象に進んで関わり、見通しをもち、科学的に探究しようとしている。 ◆気象や天気の変化に関する事物・現象に関心をもち、意欲的、科学的にそれらを探求するとともに、自然環境を保全しようとする。	【態】A、B、C、D、E、F